



第九課

対日食品輸出の停止広がる 中国、
検査強化が影響

豆知識： 中国製ギョーザ中毒事件

- 中国製ギョーザで10人中毒病症 農薬検出 千葉・兵庫
- 2021年01月30日19時07分
- 朝日新聞



千葉県と兵庫県の3家族計10人が中国産の冷凍ギョーザを食べた後にめまいやおうとといった食中毒病状を訴え、9人が入院していたことが30日、わかった。両県警が2家族が食べたギョーザを鑑定したところ、有機リン系農薬のメタミドホスが検出された。輸入元のジェイティフーズ〔東京都品川区〕は、この商品と同じ工場生産された23品目の自主回収を始めた。



両県警などによると、食中毒病症を訴えたのは、同縣市川市の飲食店店員女性〔47〕の家族5人と千葉市稲毛区の2人、兵庫県高砂市の3人。

市川市の5人は1月22日夜、同市の「コープ市川店」で購入した「手作り餃子〔ぎょう・ざ〕40個入り」を食べたところ、吐き気や下痢などの病症を訴えたという。女性と養護学校生の長女〔18〕、小4の長男〔10〕、小2の次男〔8〕が重症、次女〔5〕が意識不明の重体になった。5人とも快復に向かっているが、現在も入院中という。



千葉市の2人は昨年12月28日夕、同市花見川区の「コープ花見川店」で買った同じ商品を食べ、吐き気などをもよおした。それぞれ、1日の入院、通院をしたという。

兵庫県高砂市の男性〔51〕の家族3人は今年1月5日夕、スーパーで購入した「手包みひとくち餃子」〔20個入り、260グラム〕を食べた後に同様の病状を訴え、10～14日間入院したという。



千葉県警などによると、メタミドホスは通常殺虫剤に含まれる薬物で、国内での入手は困難だが、中国では一般的に農薬としても利用されているという。致死量は体重50キログラムの成人で1・5グラムだという。

冷凍ギョーザは、中国でパッケージした状態で輸入しているという。原材料はキャベツ、白菜、にらなどの野菜や豚肉など。家族が購入したパックには穴を開けた跡などは見つかっていないという。

豆知識：中国製ギョーザ中毒事件

中日新聞：

2021年2月3日

**天洋食品、工場での農薬混入否认 当局
「使用せず」。**



【石家莊〔中国河北省〕＝新貝憲弘】中国製ギョーザの農薬混入問題で、中国河北省石家莊市にある製造元の「天洋食品」は2日、問題発覚後初めて同市内で会見。代表の底夢路工場長は「この2年間で原料や製品から基準を超えた残留農薬が検出されたことはない」と平安性を強調し、中毒病症の原因となった有機リン系殺虫剤〔農薬〕「メタミドホス」が工場に混入した可能性を否認した。

豆知識：中国製ギョーザ中毒事件

中日新聞：

2021年8月15日

**問題解決の協力確認へ 高村外相あす訪
中**



高村正彦外相は16日から3日間の日程で、中国を訪問する。楊潔外相ら要人と会談。中国製ギョーザ中毒事件について、先の日中首脳会談での合意を踏まえ、真相究明に向け一層協力していくことを確認したい考えだ。

ギョーザ事件で、中国政府は同国内でも6月に4人が中毒を起こしていたことを日本側に伝達。胡錦濤国家主席は今月8日に行った福田首相との会談で、早期解決に全力を挙げると約束した。高村外相は、中国側のこうした対応を解決に向けた前向きな動きととらえ、情報開示や捜査当局間の連携強化を求める方針だ。

また、日本と北朝鮮が拉致被害者の再調査実施で合意したことを受け、高村外相は、北朝鮮が拉致問題を含む日朝関係進展に積極的に取り組むよう、重ねて支援を要請する。

以上内容仅为本文档的试下载部分，为可阅读页数的一半内容。如要下载或阅读全文，请访问：<https://d.book118.com/958021120043006124>